

2015年9月20日

FC 岐阜試合前イベント出展してきました！

執筆：機械屋(12)



9月20日にFC岐阜の試合前のイベントに同好会として、鉄道模型とプラレールを出展してきました。今までこうして大学の外で模型を展示したり体験していただいたりするようなイベントはしたことがなく、初めての試みでした。地域貢献への第一歩として出展したイベントのレポートとなります！

準備段階

きっかけはFC岐阜の方から模型を出してみない？ということだったのですが、いやはや初めてなので何をどうすればいいのかわからず…。他のサークルさんや団体さんはどうやってるのかと調べまして、初めはモジュールレイアウトを作り持っていこうと考えました。ですが時間的にも技術的にも予算的にも何かといろいろ足りなかったもので、結局ベニア版に布（実際はカーペットです）を貼りその上にレールを敷くことに。レールやポイントも多めに購入し、在来線と新幹線で4線分のレールを敷きました。新幹線は全線高架で高架駅や鉄橋もあるんです（直線レール売切ということもあるのですが…）

ちなみにプラレールは部員の持ち物を持ち寄りました。みんな貴重な物お持ちです…EF63とあさまのセットなんてあったのですね。欲しい…

イベント当日

当日は快晴。晴れてほんとによかった。屋外ですし、そもそも雨だと試合自体もなくなっちゃいますもんね。イベントは芝生にテントを立てて模型は机の上に、プラレールはシートの上に広げました。



芝生広場の端を利用して上のような配置に
左が模型で右がプラレールです。
後ろに見えるは長良川競技場です。

模型は運転体験していただきました。少し建物とかも置いたのでそこまで寂しい感じにはならないはず。岐阜城のプラモも作りました（もちろん市販品）。結構多くの方に来ていただけました。何回も並んでくれたりずっと車両見てたりする子もいました。ああ…昔の自分がそこに…。



日差しが強い中お並び、遊んで頂きありがとうございました。

プラレールはシートを FC 岐阜の方から借り、その上にレールや車両を広げておきました。子供たちに自由に遊んでもらえるほうがいいと思ったのでこの形にしましたが、結果はよかったかなと。なかなか懐かしい車両もあったので親御さんとの会話もできまして。



レールを繋げるのは楽しいですね…今も昔も

電車イベントでしたので岐阜工業高校さんとミニ汽笛明知線さんがそれぞれミニ SL とミニ新幹線を出展してらっしゃいました。そちらも人気でした。やっぱり乗るのも楽しいです。

課題

イベントを終えてみて課題も残りました。模型に関して、速度超過の脱線が頻発しました。原因は普段使うコントローラをそのまま使ったことでカーブを曲がれない速度まで加速してしまったことと、それを防ぐために指導するメンバーが少なかったこと（4人体験できましたが様子を見ることのできるメンバーが2人や3人でした）です。

対策は電圧の低いコントローラを使うこと、電圧を低くするギミックを挟むこと、体験できる本数を減らし同時に少人数の様子を見ることのできるようにすることと考えました。

これらは岐大祭や次のイベント出展の機会に活かしていこうと思います。

最後に

今回は多くの方に模型やプラレールを遊んで頂くことができ、またこうしたイベント経験のない当同好会にとってとても貴重な経験となりました。また担当していただいたFC 岐阜のW様、イベントの様子を見に来て下さった顧問のN先生、そしてご来場いただいたすべての方に御礼申し上げます。ありがとうございました。

さて次は岐大祭です。去年よりパワーアップするべく、今回の経験をいかしつつ、ちょっと新しいものも取り入れる予定です。

それでは、ご清読ありがとうございました。

みなさま、よい旅を